

令和4年度

この本が
すごい

わたしの 推し本コンテスト 中間発表！！



「生きる勇気や希望」をもらった本 「わたしの推し本」(おススメの本)を募集した結果、R4年6月～R4年8月で251件の投票をいただきました。中間発表では、保健師おススメの本を、皆さんからもらったおススメコメントと一緒に紹介します！また、司書さんの推し本を紹介します。気になった本は、ぜひ読んでみてください！

「生きる勇気や希望」をもらった本

天国までの49日間

著：櫻井千姫



この本を読んで、いじめのこわさを改めて感じることができました。これからはもっと友達を大切にしたいです。(中学生)

もっと友達を大切にしたいと思えるステキな本ですね。(by 保健師)

ジョジョの奇妙な冒険

著：荒木飛呂彦

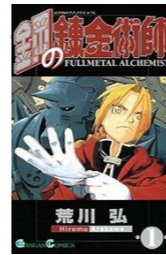


どのキャラも個性的で、生い立ちの設定や精神面、人間面までカッコ良く、そしてリアルに表されているところや華麗なバトルシーンや頭脳戦がとても素敵なのでとにかく読んでほしい。(中学生)

ジョジョのテーマである人間賛歌を読んで体感してほしいですね。(by 保健師)

鋼の錬金術師

著：荒川弘



この本を読んで、どんな困難にも諦めない事が大切だとわかった。(中学生)

私も好きな漫画です。どんな強い相手にも立ち向かっていく主人公に勇気をもらえますね。(by 保健師)

人魚の眠る家

著：東野圭吾



薫子と和昌が、娘が脳死しているという事実と、娘の命について深く考え、しっかり向き合おうとする姿に、嫌なことや難題にも立ち向かう勇気をもらいました。(中学生)

自分だったらどうするかと考えさせられる作品ですね。(by 保健師)

～司書さんの推し本紹介～

考える練習をしよう

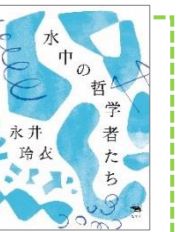
著：マリリン・バーンズ
訳：左京久代



1985年に出版された古い本ですが、大人になってから読んでも楽しめる一冊です。いろんな問いが載っていて、自分の思考が形にはまっていたことに気づかされます。いろいろな角度から考えられるようになります

水中の哲学者たち

著：森絵都



哲学って実はとっても身近で楽しい！？

風よあらしよ

著：村山由佳



大正時代の婦人活動家、伊藤ノエの人生の物語です。NHKでドラマ化されました。

わたしの名前は「本」

著：ジョン・アガード



タイトルの通り「本」の一人称視点で書かれた「本」にまつわるお話。やさしい語り口調で、まるで絵本を読んでいるかのような心地にさせてくれますが、内容はとても本格的です。シンプルな表紙と、合間にある挿絵も内容の雰囲気合っていて、とても素敵でした。(図書館で借りた後、実は気に入って、自分でも買ってしまいました。)

◎「わたしの推し本コンテスト」の投票は12月31日まで開催中です！

右にあるQRコードを読み込むと、投票することができます。

紹介した本は市内の図書館で借りることができます。



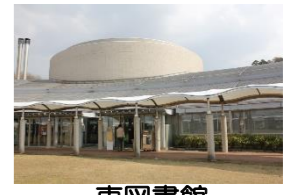
市立図書館「りぶらん」
白河市道場小路96-5
TEL23-3250



表郷図書館
白河市表郷金山字長者久保2
TEL32-4784



大信図書館
白河市大信町屋字沢田25
TEL46-3614



東図書館
白河市東釜子字狐内47
TEL34-1130



窓口
不安や悩みなど、何か相談したいことはありますか？中央保健センターには、心の健康に関する相談窓口があります。ひとりで悩まないで相談してくださいね。

お問い合わせ・相談窓口
白河市健康増進課
(中央保健センター)
住所：白河市北中川原313
TEL 27-2114
月～金 8:30～17:15
祝祭日・年末年始を除く